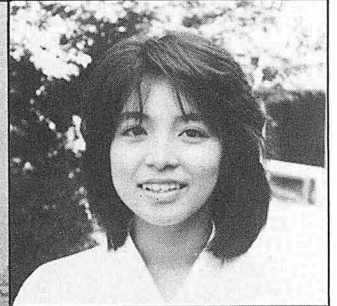


○今月のテーマは海岸保全です。



芦崎地区では入善漁港や副離岸堤の整備が進められています。「作り育てる漁業」としての沿岸漁業を見直す時期にきているのではないのでしょうか。清田正樹さん(入膳)

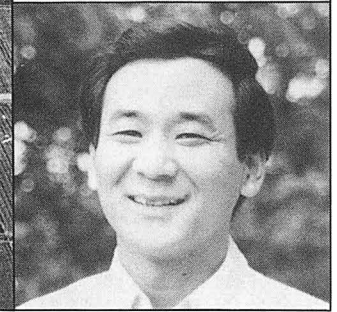


入善の海岸はコンクリートの防波堤ばかり。眺めるだけで波打ち際まで行くこともできません。海浜公園を作り親しまれる海岸になってほしいです。青木まりさん(荒又)



冬場の波はとても荒々しくて恐いくらいです。海岸浸食の影響で30歳ほど山手に今の家を建てました。夫は4回も家移っているくらいです。松波花子さん(吉原)

小学生のころは近くの海にも広い砂浜がありました。清水のわき出る沢杉林もあって遊ぶのに夢中でした。素朴な海岸がなくなってしまうたね。田中頼三さん(田中)



吉原地区の海岸線

11月号

- 16 特別編集
- 14 特別編集
- 12 特別編集
- 10 特別編集
- 8 特別編集
- 2 特別編集





進む浸食 かさむ経費

コンクリート漬けの海岸線



▲荒々しい寄り回り波。入善の海岸線はコンクリートの防波堤が命綱。

◆海岸浸食の原因は……◆



黒部川扇状地地域社会
研究所所長代理
吉島 敬重さん(道市・63歳)

— 下新川海岸、とくに入善町の海岸浸食が激しい原因は何ですか。

吉島 大きく分けると黒部川河道の変化、発電事業、寄り回り波と富山湾の地形が原因です。

— 詳しく説明してください。

吉島 黒部川の流路が次第に西へ移動し、堤防で固定されたため海岸線全域へ均等に土砂を運ぶことができなくなりました。その上、発電事業によりダムが建設され、土砂の流出が止まったことや農業用水の整備によって土砂を海岸まで運搬する力が弱くなったことが掲げられます。このため、海へ流出する土砂量と波によって移動する砂量との不均衡が海岸浸食の最大原因になっています。

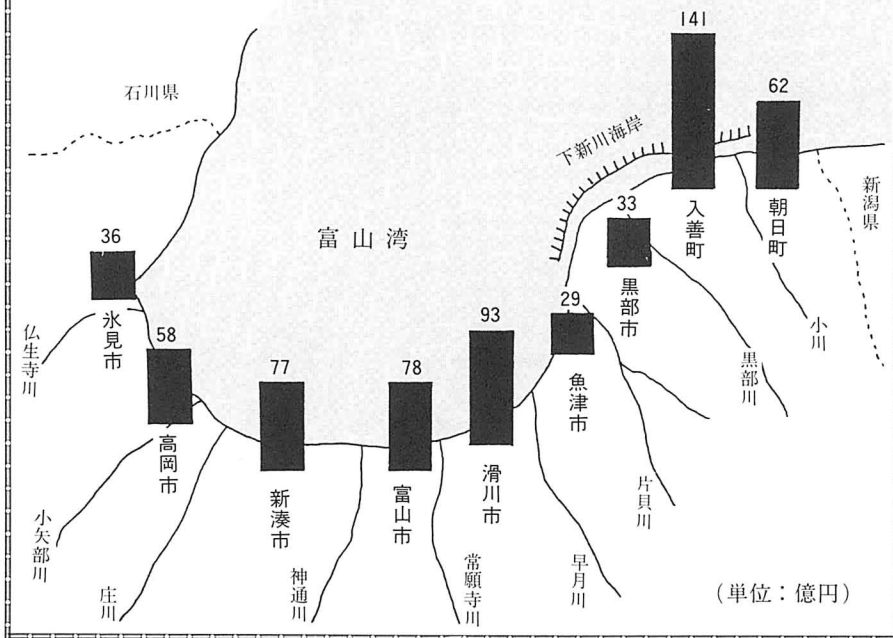
— 寄り回り波の影響も大きいのでしょうか。

吉島 台風や冬季低気圧が日本海を通過し北海道で停滞しているときに吹き込むあいの風が、円形の富山湾の中でたらい回しとなり破壊的なエネルギーを持って押し寄せるのが寄り回り波です。昭和45年2月の高波では、生地海岸で40〜50㍍の浸食があったそうです。黒部川扇状地は富山湾に突き出しており、急流の黒部川が運んだ土砂はV字形の深い海底に直接送られるため、堆積しにくいというこ

分かるかな？入善弁

お年寄りには懐しく、若い人は首をひねるかもしれない入善弁。さて、今月はどんな「ことば」が登場するやら…。

■図1. 海岸保全事業の経費 (着工～昭和61年度)



鉛色の空。荒々しい波。吹きつける風。11月になると海岸に打ち寄せる波もますます厳しくなります。

入善町の海岸線は全国でも有数の海岸浸食地帯。40年前と比べると海岸線が90%以上も削り取られた地区もあり、家屋や田畑などにも大きな被害を受けている経過があります。今月は、海岸保全をテーマに現在の護岸工事や将来の海岸構想などをレポートしてみます。

海岸が年に1メートルも後退

海水浴に入善の海岸へ繰り出し、砂浜の石が焼けつくような熱さで思わず駆け出した経験をお持ちのかたも多いはず。

ところが、今の海岸はすべてコンクリートの堤防。かつて2000メートルあった砂浜は浸食によって無くなり、堤防の外は消波ブロックがいく段にも積まれており、さしずめコンクリートの山という表現がピッタリ。とても子どもが近付けるような場所ではありません。明治以降の浸食度を地積図、

す。図1は県内の海岸を有する市町の海岸保全事業費を示したものです。

下新川海岸(朝日町、入善町、黒部市)は浸食が激しいこともあって国の直轄事業に指定されていますが、その中でも、圧迫的に入善町の事業費が多いことが分かります。

家屋の8割が浸食で移転

文献、古老の話を参考にして調べてみると、平均1500〜2000メートル陸地が後退しているそうです。年平均にすると1メートル以上も浸食されている計算になります。それでは、なぜこんなにも砂浜が削り取られたのでしょうか。

今年の7月にNHKテレビ「ぐるっと海道3万キロ」で、下新川海岸が紹介されました。黒部川が海岸へ運んでいた土砂と、海岸に打ち寄せる波のバランスが、ダム建設によって崩れてしまったという内容で、ご覧になったかたも多いのではないのでしょうか。海岸浸食の影響で家屋や田畑を守ることが重要な課題となり、海岸保全事業に今も力を注いでいるのが現状で

海浸食を40年間研究している郷土史家の奥田新作さん(吉原・81歳)に話を伺いました。「富山湾は駿河湾、土佐湾と並んで日本の三大浸食海岸と言われます。特に私の住む吉原地区は浸食が激しいので、寄り回り波が海岸を襲うんです。家屋はもちろんのこと、田や畑もたくさん被害を受けました。約5メートルの高波が地響きを立ててくる様子は体験した人でないと、その恐しさは分かりませんね。」

奥田さんは地理の教員で、昭和21年ごろから入善海岸全域をスケッチし、そのスケッチ画は毎年どのくらい海岸が浸食されているのかを調べる貴重な資料になっています。「吉原地区は海岸浸食によって移転した家屋がたくさんあります。私が調べた範囲では、明治20年ごろからの明治年間では19戸、



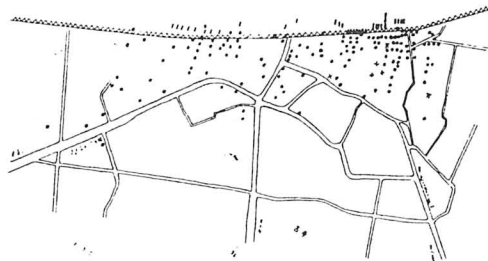
▼昭和36年の吉原海岸



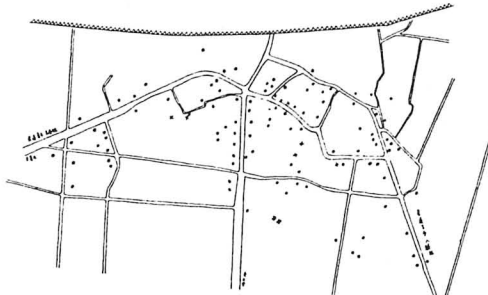
▼昭和61年の吉原海岸



▼移動前



▼移動後



■図2、吉原地区における移動前と移動後の家屋の分布

資料・黒部川扇状地地域社会研究所（昭和52年8月調査）
が家屋を示しています。

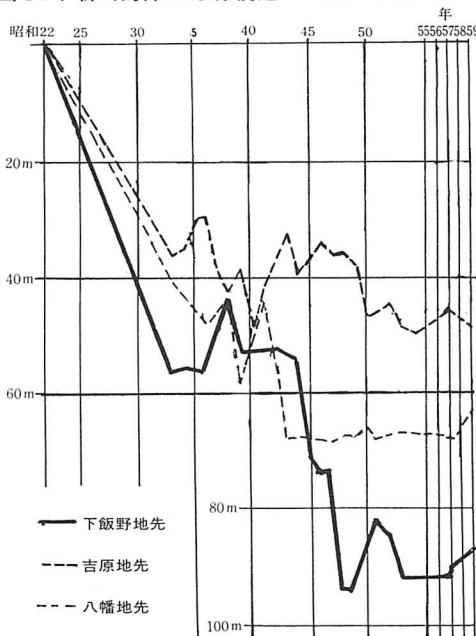
大正年間には29戸、昭和52年までの昭和年間には123戸と合計171戸も家屋が移動しています。昭和52年当時の戸数は205戸ですから、実に海岸浸食によって半農半漁の村の約8割の家屋が海辺を離れて移転したことになります。中には2度、3度と移転した家もあるくらいです」と話す奥田さん。
この取材を裏付けたのが図2です。移動前は海沿いに規則正しく並んでいた家屋が、移動後は海岸線から離れて、全体的に散らばった様子が伺えます。上の写真は昭和36年と昭和61年の吉原海岸。同じ場所です。その写真から、その違いがよく分かることと思います。「よく夏休みは吉原の浜へ行って泳いだもんだ。当時あんなにあつた砂浜が、今はまったくなくなつたね」と嘆く人の声がかえってくるようです。

被害を防ぐ 護岸工事

下新川海岸は古くから数えきれないほどの被害を受け、そのために多数の家屋や土地が海中に没したと伝えられています。このため、家屋の移転、農作物の減収、漁業資源の確保に著しい影響を及ぼしています。

近年では、昭和45・46・47年と

■図3.下新川海岸の汀線後退 資料：建設省



連続して大きな災害に見舞われました。中でも45年2月の浪害は、富山湾沿岸に多大な被害を与えました。下新川海岸でも建物全壊15戸、半壊等42戸、堤防決壊・破損など約2400戸のほか田畑の冠水、埋没などの被害を受け、当時で約6億1000万円もの復旧費が必要になったほどです。それでは実際、海岸線がどれだけ後退しているのでしょうか。図3は昭和22年から昭和59年まで建設省が測定した下飯野・吉原・八幡地先の海岸線後退を示したものです。下飯野では約40年間で90m近くも海岸が削り取られたことになり、これに対応して護岸工事が進められ、グラフを見ると昭

和35年ごろから浸食の度合いが遅くなってきたことが分かります。建設省が下新川海岸を国の海岸工事区域に指定したのが昭和35年。海岸浸食を防ぐために昭和55年までに堤防新設および補強、副堤、消波工、突堤、離岸堤などの工事を行い、寄り回り波による浸食を防止してきました。昭和56年度からは、堤防を越える波の被害の激しい地区に対して離岸堤などの工事を中心に実施しています。それでは、実際に下新川海岸の調査および保全を担当している建設省黒部川事務所・入善海岸出張所へ出向いて、どんな内容の仕事をしておられるのか所長さんにインタビューしてみました。

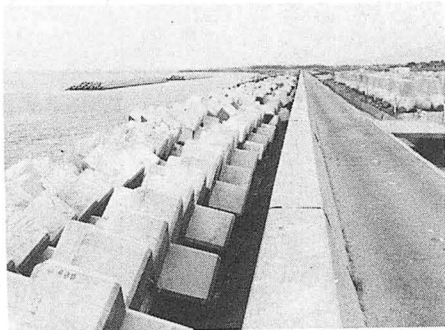
●よつばら……十分であること。「よつばら食べた」「よつばら寝た」等と使う。「よつばら飲む」と酔つばらつて絡むので要注意。

* 砂浜を復元させてみたい……

●突堤



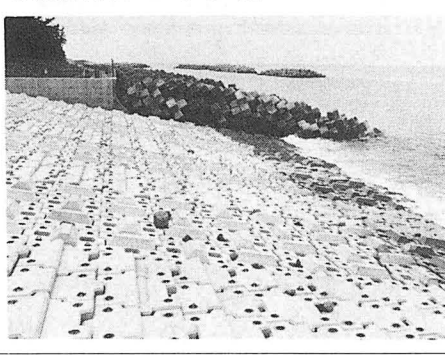
●直立堤と消波工



●階段式傾斜堤

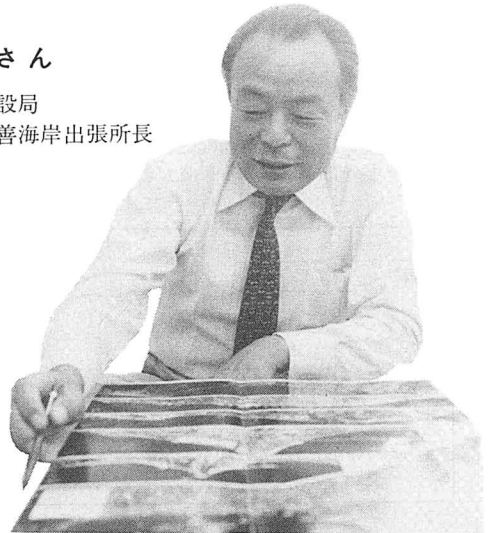


●緩傾斜ブロック堤



■藤本 満さん

建設省北陸地方建設局
黒部工事事務所入善海岸出張所長



——どんな内容の仕事をしておられるのですか。
藤本 国の事業になっっている下新川海岸の海岸保全事業を行っています。簡単に言うと海岸の特性

——下新川海岸とはどの区域を指しているのでしょうか。
藤本 黒部市と入善町の海岸全域と朝日町西部の17・3の区間です。その内入善海岸は約6割を占めており、離岸堤や副離岸堤は

——現在、國家山の海岸に新しい工法で堤防が建設されていますが、どんな特徴を持っているのでしょうか。
藤本 今までの堤防は、どちらかというと人が近寄りにくい雰囲気がありました。現在整備しているのは傾斜ブロック堤といって、入善の海岸で初めて作っている堤防です。自然の勾配に近い形で波を消していく特徴があります。波打ち際まで行って水に触れることもできるので、親しみのある堤防

——将来はどんな海岸になればよいと思われませんか。
藤本 今の下新川海岸はコンクリートのブロックばかりで、みなさんに親しんでもらう海岸とは言いきれません。子どもたちが泳ぐにしてもプールが一般的で、海へ行くことはあまりないですね。みなさんにもっと気軽に来てもらいたいと思っています。また、砂浜を復元するために突堤を境にして、堆積している側の砂を浸食している側に投入するといった実験を昭和58年から宮崎海岸で行い、ある程度の成果を掲げています。今年からは、試験的に吉原海岸にも砂を投入しています。砂浜が再び復元されることを強く望んでいます。

——国直轄事業になっっている海岸は全国でいくつあるのでしょうか。
藤本 県内ではもちろん下新川海岸だけです。青森、新潟、石川、静岡、兵庫、高知、熊本などが指定を受け、全部で11か所あります。ほかの海岸と比べても下新川海岸の浸食は激しく予算規模でも全国のトップクラスといえるでしょう。

——調査し、必要な堤防を作っていると云ったほうが分かりやすいと思います。
藤本 33基も入っています。吉原や横山などが密集している地区を優先し、離岸堤の整備を図っているところなんです。普通、20メートルは1個20万円で、1基100メートルで約1億円するんですよ。

——調査し、必要な堤防を作っていると云ったほうが分かりやすいと思います。
藤本 33基も入っています。吉原や横山などが密集している地区を優先し、離岸堤の整備を図っているところなんです。普通、20メートルは1個20万円で、1基100メートルで約1億円するんですよ。

海岸浸食防止に新兵器

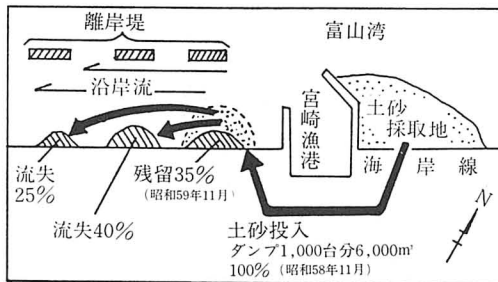
注目されるサンドバイパス工法

下新川海岸は、寄り回り波が強いため、沿岸土砂は東から西へ移動しています。下新川海岸の東端にある宮崎漁港では、東側に砂が堆積して航路が埋まり、西側の海岸では浸食が著しいといった問題を抱えています。

建設省と水産庁では、防波堤の周辺で堆積と浸食が同時に発生している宮崎海岸を選び、昭和58年



▲離岸堤の背後に移動してきた砂（朝日町・宮崎）



③投入から1年後、砂は投入全量に対して投入地に35%、西側の離岸堤と陸地間に順次堆積し、砂浜ができています。

11月から堆積側の砂を浸食側に運ぶ「サンドバイパス工法」を行いました。その結果は……
①砂を採った海岸には影響がなく、投入砂は沖側へ流出せず、ゆっくり沿岸沿いに前浜を作りながら西側へ移動する。
②砂の移動は波の強い冬期に早くそのほかの期間は非常にゆっくりである。

吉原海岸でも 現地実験

上でも説明したようにサンドバイパス工法は、コンクリート潰けになった入善海岸に砂浜を復元させるといった大きな魅力を抱かせてくれます。

しかも、海岸に前浜ができることは、堤防を越える波には非常に有効であり、波の力が弱まることにより堤防の寿命が伸びることになります。そういった意味では現在吉原海岸で行われているサンドバイパス工法は非常に注目されています。建設省では漁港内の埋没で困っている側と、浸食対策事業側で、費用負担や採取運搬方法などについて調整し、事業化に向けて努力しているところです。

より快適な 海岸計画を

海岸浸食に対して行政側が行う対策は、二つに大別することができます。一つは今までに述べてきた国土保全、もう一つはよりよい環境づくりでしょう。地域の特性を生かした快適な環境づくりを進めるため、環境庁は今年度から「アメニティ・マスタ



▲浜辺で楽しいスイカ割り

海人はみんなのもの
婦人会の役員をしています。毎年7・8月になると子どもからお年寄りまで参加して、地区ぐるみで海岸の清掃奉仕をしますが、ゴミの量は増える一方です。きれいな海岸にしようといっても、川や海にゴミを捨てているようでは建て前だけで終わってしまいます。海岸はみんなのものだという意識が必要でしょう。



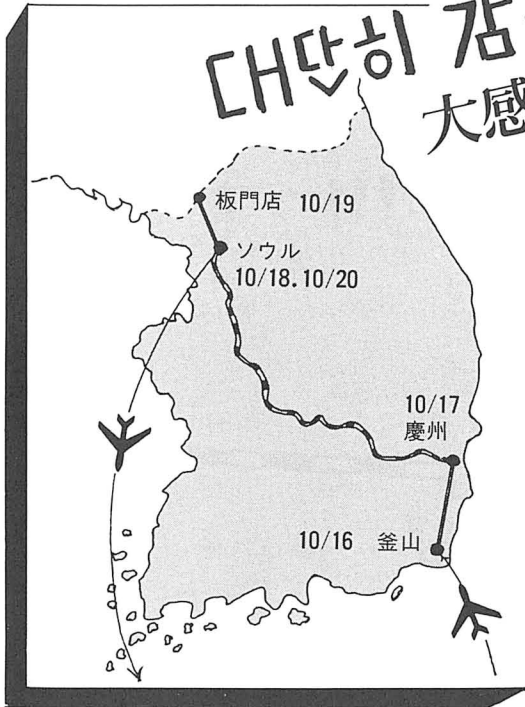
森山ユリエさん
(八幡・会社員)



米沢孝枝さん
(入膳12区・学生)

遊泳禁止は不自然
水泳は得意ですが、小学校のときからほとんどプールしか利用しなかったことがありません。学校側は入善海岸を遊泳禁止にしていますが、海がすぐそばにあるのに泳げないのは不自然だと思います。離岸堤の内海なら危険なこともないし、砂浜でバーベキューなどのレクリエーションもできて楽しいはず。

대단히 감동했습니다 大感激、韓国の旅



▲バスガイドの姜さん。ハングル語を地面に書いて説明中。

町国際文化交流事業に 男女36人が参加

原色をふんだんに使った華やかな服装。さすがに本場だけあってピリリと辛いキムチ。1000年の伝統を誇る古都・慶州。北緯38度線にある板門店の物々しい警備。

見て、食べて、歩いて感じる町の国際文化交流事業。10月15日から5泊6日の日程で、若島信行副議長を団長に36名の青年や婦人が大韓民国を訪れました。一行は大阪空港から16日に釜山入りし、市内見学をした後、古都・慶州へ。石窟庵や仏国寺などの古墳や史蹟を見学し、「日本の奈良



●かたがる……傾くの意味。「ちょっとかたがって居た」と言う場合、「体を休めるため横になって寝ること」をいう。「みんなて、かたがらっしゃる。」



◀ホテルのエレベーター嬢。チヨゴリがとっても似合います。

◀慶州の通度寺で。にぎやかなメンバーでした。



▲板門店にある自由の家。
とても厳格な雰囲気です。



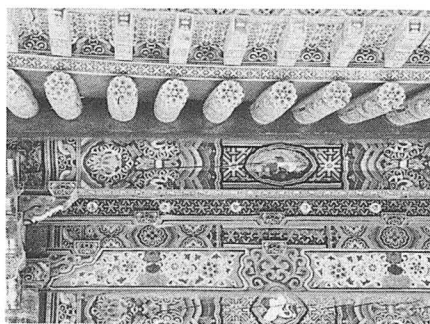
▲10万人も収容できるオリンピック・スタジアム。



▲古さと新しさが同居する
ソウル市内。



▲ソウル市内の朝市。
店頭に並ぶマツタケ。



▲鮮やかな配色。慶州の仏国寺。

や京都に来たような感じ」と話すみなさん。
列車「セマウル号」で韓国の首都ソウルへ向かい、人口1000万のマンモス都市に、またまた驚きの声。米年に控えたオリンピックに国を掲げて努力している姿を目にすることができました。観光公社では現地交流会として4人のかたにきていただき、団員が高齢化社会や学校教育、婦人の地位向上について質問、終始なごやかな雰囲気、時間が足りなくなる一コマも。国会議事堂の見学やショッピングも楽しんだようです。
今回の交流事業の目玉は板門店の見学。韓国は第二次世界大戦後に北緯38度線を境に南北に引き裂かれ、今だに統一されていません。非武装地帯では、写真撮影はもちろんのこと、服装なども厳しい制限があり、「こんなに緊張した経験はない」と言いたくなるほど。
近くて遠い国と言われる韓国ですが、今回の研修でより身近にお隣りの国を意識したと話す団員のみなさん。
韓国のみなさん
カムサハムニダ（感謝します）！



▲現地交流会では熱心な質問が続きました。

◆さんべつそろう……三拍子そろうの意。「あこな嫁さん、さんべつそろうたいい人やと！」結婚シーズンに入りました。どこかに良い人いないかな！

そとから見た にゅうぜん

昭和59年10月から61年10月までの2年間、東洋紡勤務のご主人ともども在町。現在、気候が温暖で雪の心配がない筑豊の元産炭地、福岡県鞍手町に住んでいます。



山口好子さん

——まず自己紹介を
山口 竹下自民新総裁の出身地鳥根県の宍道湖に近い加茂町で育ちました。結婚後主人の勤務の都合で、兵庫、マレーシア、長野として入善町と転居を重ねました。これまで、暑い土地、寒い地方と移り住み、その土地の人の考え方も自然環境によって、ずいぶん異



喜寿を迎えたしめ縄作り

入善10区公民館

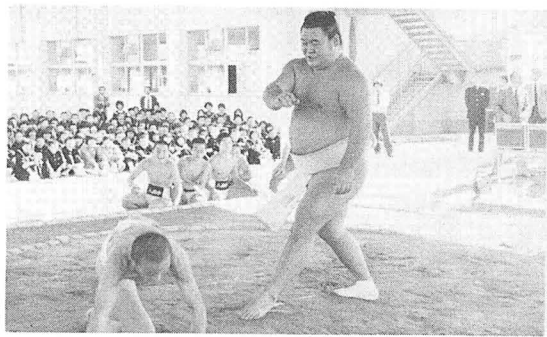
豊作祈願を込めたしめ縄作りが10月13日、入善10区公民館で行われました。

10区の伝統行事として、明治44年から引き継がれており今年で77年目を迎えます。30代から70代までの男性20人が太さ2 $\frac{1}{2}$ 寸長さ18 $\frac{1}{2}$ 寸の大鳥居など8種類のしめ縄を2日かかりで仕上げ、14日に入善神社へ奉納しました。

やっぱり強いや → 相撲教室が開催

大相撲の高望山関が10月13日、西中学校を訪れ、相撲好きの生徒11人にシコや立ち合い、押しなどの稽古をつけました。

全校生徒の見守る中、高望山関の胸を借りる形で始まった相撲も、けた違いの体格や力の差に生徒たちもあきれかえるほど。振り回される生徒もいて会場は爆笑の渦でした。



10月2日に、町は医療法人友愛病院会の林理事長と「町有地に湧出した明日温泉の利用条件について」契約を結びました。

この契約では、1日当たり 150m²のお湯を無償で譲り受けることになり、来年1月にオープン予定のディ・サービスセンターと地域交流ホームに利用されます。

友愛病院と契約

早く温泉に入りたいね

カメラ・とびつくす カメラ・トビックス カメラ・とびつくす

上野	春日	舟見	東見	青木	入膳南住宅	青島	桐山	神林	入膳7区	桐山	福島	八幡	上野	入膳6区	青島	上野	上野	東野	新屋	上野	舟見	住所
内山	高松	若林	橋本	高沢	高野	大角	米田	沢田	屋木	前田	平崎	浜木	松田	森田	大角	小林	柳沢	中坪	米山	松田	愛場	保護者
満	大信	長聡	長健	長義	二猛	三俊	三政	三敏	長晋	長重	二政	長博	長秀	長隆	二進	二功	二良	二之	二誠	二進	二秀	続柄
和也	大命	美慎	美樹	真美	亮子	彩穂	政美	千尋	祥子	有香	達也	勇介	佳菜	裕美	智子	弘幸	泰乃	理恵	絵美	夢子	奈穂	名前

おめでた



☉さずる……さえずるの略。鳥のさえずりは心地良いが「さずる口」はこまりものである。ペラペラしゃべる人を悪くいう時に言う。

ふるさとの歴史

No. 9

農民層の分解



▲浦山新の鬼原家文書。

浦山新村の肝煎であった鬼原家の史料によって、近世に成立した農村の性格を見てきましたが、史料全体としては、近世中・後期の農村の多様な歴史的变化を反映していると言えます。

封建社会が崩壊へと向かう一つの指標として、「農民層の分解」という現象をあげることができます。これは、近世初期には、自給自足経済を基礎として、農民の大部分は持高10石以上を保有し、年貢・諸役の負担が可能で、家族が生活していくのには困らない程度の自立した百姓として農業経営を行っていましたが、元禄期(1688年～)以降の商品・貨幣経済の農村への浸透にともなって土地を集積して巨大な地主へと成長するものと、耕地や屋敷まで手放し小作になったり、日雇いをしなければならぬ多くの没落農民とに分かれて行くようになります。このような現象を「農民層の分解」と呼び、封建社会から資本主義社会へ移行する時に起こる端緒的な現象とされています。

鬼原家文書には、近世前期の史料は、残っておらず、まだ必ずしも明らかではありませんが、鬼原家はおそらく肥料などを扱う在郷商人として、農民の肥料代の肩代わりや年貢の代納という形で土地を集積し、農村を支配していったものと思われ、また、対象的に細分化され、零細化していく大部分の農民の底辺のうごめきも確実に捉えることができます。

(町史編さん委員 永井正晴)

なるなあといつも実感しています。
——入善町の印象は？
山口 入善を離れて丸一年経ち、水がおいしい、海や山の幸が豊富、そしてどなたも大変働き者、住めば都というけれど、そんな良い事がばかりが心に残っています。物が豊かになると人情の細やかさも出るんですね。ただ、雪など自然条件が厳しいため、物事に対して積極的に欠け、内面的で守りの姿勢が強いような気がします。遠慮せずもっと自分を前面に出すたかさがあれば……。
——これからの抱負を
山口 数年ごとの異動が転勤族の宿命ならば、せめて、その土地に居る間は、精一杯人と土地柄に馴染み、一つでも良い思い出を家族で残したいです。そして、今までお世話になった人たちとまた会うのが私の夢なんですよ。

足並みそろえてね

大好評の町中学校音楽祭



町中学校音楽祭が10月9日、町民会館コスモホールで開かれ、町内3中学校の吹奏楽演奏や合唱などが披露されました。今年で6回目を数える音楽祭は、生徒たちに大好評。クラシックからポピュラーまで幅広い演奏で観客を楽しませてくれました。今回の音楽祭では、西中学校の吹奏楽部が初めてステージドリルに挑戦。総勢70名がステージ一杯に広がって演奏する様子は圧巻。会場から盛んな拍手を受けていました。生徒のみなさん、お疲れさまでした。

カメラ・ピックス かもら・とびつくす

五郎	入膳17区	八幡	上野	五里	神子	下飯	田ノ	芦崎	吉原	横山	小摺	住戸
八郎	飛島	野坂	尾田	中瀬	沼田	小沢	塚東	坂東	蛇川	田中	橋本	秋元
(9月16日)	飛島	野坂	尾田	中瀬	沼田	小沢	塚東	坂東	蛇川	田中	橋本	秋元
16日	つた	マツエ	ハツエ	とき	ヤイ	ハル	勇平	ヨシエ	勇作	ミツ	キクエ	耕順
15日	つた	マツエ	ハツエ	とき	ヤイ	ハル	勇平	ヨシエ	勇作	ミツ	キクエ	耕順
受付分)	83	77	72	88	70	81	59	84	79	85	72	67
	良	本	整	仁	正	昭	き	良	春	啓	浜	世
	作	人	治	三	一	二	み	雄	夫	次	田	帯
				松		子	子	雄	夫	次	松	主

おくやみ



◆でんぐるま……子どもなどを肩に乗せること。肩車。また、「前方回転」を言う時があり「でんぐりかえる」とは、ひっくりかえることをさす。

よろしくお願いいたします

助役・収入役・教育長と

情報公開委員が決まりました

9月28日の本会議で、県から出向していた増山良治助役の辞任申し出に伴い、助役の後任として宝田幸雄収入役の選任、宝田氏の後任に上田修企画財政課長の選任をそれぞれ同意しました。

さらに、森栄教育長の任期満了に伴う教育長に窪野康則氏の任命を同意しました。企画財政課長の後任には、県より山本利夫氏が出向されました。

教育長



窪野 康則氏
(入膳・58歳)

富山師範学校卒。昭和23年に入善中学校教諭となり、その後、魚津教育事務所長、県教育委員会主幹を経て、昭和59年から富山市の堀川小学校長に。

収入役



上田 修氏
(入膳・56歳)

不二越工高卒。昭和24年就職、昭和52年に出納室長、昭和54年に商工水産課長、昭和57年に税務課長を歴任。昭和58年10月から企画財政課長。

助 役



宝田 幸雄氏
(上野・57歳)

入善農学校卒。昭和23年就職、昭和49年に学校教育課長、昭和54年に企画財政課長。昭和58年10月からは、町の台所を預る収入役として活躍。

情・報・公・開・委・員

昭和59年9月から、県内で初めてスタートした情報公開制度。その制度の中にある「情報公開審査会」は5人の委員から構成されています。新しく委員(任期は3年)になられたみなさんをご紹介します。



上野 幸子氏
(入膳・56歳)



岩田 政博氏
(高瀬・64歳)



永井 浩氏
(一宿・64歳)



岩場 俊氏
(入膳・58歳)



上島 藤吉氏
(上飯野・65歳)

お知らせ



案内

芸術の秋を満喫

第15回町展が10月7日から5日間、町民会館で開かれ、訪れる人の目を楽しませてくれました。同展には、日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門に合わせ、147点が出品され、このうち36点が町展大賞などに入賞しました。入賞者は次のとおり(敬称略)

- ◆日本画：◎竹内怜子(入膳) ●池田実(幸町) ○川島サチ子(青島) △上島実(桐山)
- ◆洋画：◎杉沢真理子(目川) ●寺林茂盛(入膳) ○池原由紀美(桐山) △上田健一(入膳)・平崎昭一(福島)・紺田勇松(八幡)
- ◆書：◎宮本香奈子(青木) ●野村由香利(入膳) ○吉沢久美子(青木) △本村英里子・浜松寿美・米山登美子・柏原民子(入膳)・室フミ子(君島)・中林正子(青木) 宝泉幸代・法原輝代(吉原) 野田佳子(桐山)
- ◆写真：◎松島唯志(福島) ●宮島行雄(下飯野新) ○藤田政也(新屋) △稲村公男・中田篤志(入膳) 込尾純子(青島) 南保良吉(板屋)
- ◆工芸：◎羽黒繁盛(舟見) ○泉行雄(青木) △米沢勝子・若杉美代子(入膳) 田中トモ子(田中) 塚田敏信(園家)

◆ほったくる……追いかけること。犬や猫が悪いことすると棒を持って追いかける。あなたも、ほったくられることのないように。

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行（敬称略）

◆社会福祉事業資金（9月12日～10月9日）

東京	(株)ヤマシン	2,966	出張販売収益金の一部
一宿	秋元 耕一	50,000	亡父耕順の供養
神子沢	小沢 吉孝	200,000	亡母きくゑの供養

◆舟見寿楽苑へ

入膳	柚木 一夫	20,000	
----	-------	--------	--

◆物品の部

舟見	小森キクエ	雑巾30枚	舟見寿楽苑へ
青木	松島 修三	タオル 50本	"
	町社会教育課	使用済切手 237枚	
藤原	池原 三治	使用済切手 512枚	
舟見	(株)西尾建設	使用済切手 4,080枚	
小杉	小杉婦人会	衣料品 30点	むつみ園へ

インフォメーション会員を募集 町民会館コスモホール



◀封筒の中身は、いろいろな情報で一杯。

日ごろからコスモホールを利用していただきありがとうございます。

「来月のコスモホールでの催し物は、なにかありますか?」「町民会館で行われている催し物の情報が欲しい」という問合せや要望がたくさんあります。会館では、みなさんにできるだけ詳しい情報をお届けするため「インフォメーション会員」を10月から募集しています。

■会員制度の要旨■

- ▶毎月1回、会館催し物案内や各月の行事予定表、コンサートなどのチラシを郵送します。
- ▶会費は年間1,000円（切手代など郵便経費）。とりあえず、昭和62年度は500円とし、63年度分も合わせて受け付けます。
- ▶町民会館の窓口にある申込書に住所・氏名を書き込むだけで結構です。町外の人へ送付することもできます。
- ▶連絡先は、〒939-06富山県下新川郡入善町入膳3200 入善町民会館文化振興係へ ☎72-1105

お知らせ



昭和62年度の富山県スポーツ奨励賞の受賞者が決まりました。入善町からは次の25人のかたが選ばれました。おめでとうございます。（敬称略）

▼田中文健（野球スポーツ少年団）▼長島千枝子（バスケットスポーツ少年団）▼本多裕・五十里哲（空手道錬成会）▼安達憲博（バスケットボール協会）▼宝田和男（上原体協）▼青木進（こぶしクラブ）▼岩田澄子（青木体協）▼五十里祐子（卓球協会）▼福沢勇・松島唯志（小摺戸体協）▼木本勇二（町陸上協会）▼宝泉嘉明・池田実（野球協会）▼熊野忠一（黒東スキークラブ）▼上田久義（パトミントン協会）▼上子克比古（剣道スポーツ少年団）▼樽井久雄（舟見スポーツ少年団）▼森山紘子（ソフトボール協会）▼中谷安子（ビーチバレー協会）▼福村政吉・野沢勇太郎・大田伊太郎さん・高島正作（ゲートボール協会）▼扇原久一（桐山地区体協）

スポーツ上手は

人生上手です



◆すんば……風で落ちた杉の葉は、燃料として炊事や風呂沸しに使われた。昔は家の周りには必ず杉の木が植えられ、防風林として、また、燃料として大切に育てられた。

私たちの広場

「だれの口に入るのかな」



イラスト
泉 裕子さん
(上野・21歳)

—ご意見などを—
—お寄せください—

この広場は—

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

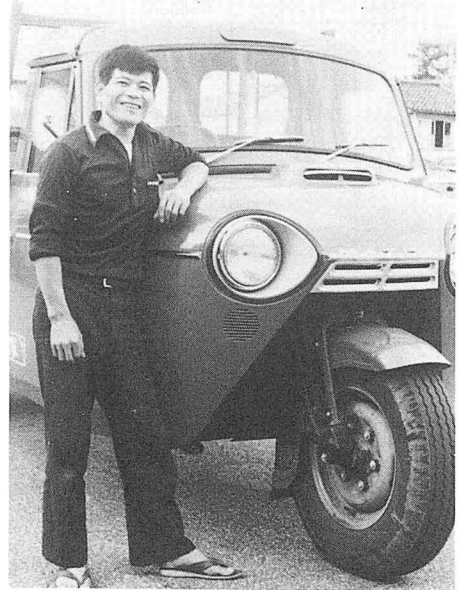
広報担当係 ☎72-1100
内線 203

昭和40年ごろには、あちこちで見かけたオート三輪車。今でも現役のバリバリで走っていると聞いたら、みなさん信じてくれますか。マツダTVA・2000CC。車両の長さが5mで積載量が2トンの貨物トラック。県内には5台しかなく、今では大変貴重な車になっています。



吉田信夫さん
(入善13区・50歳)

オート三輪が愛車



▲四輪車よりも運転しやすいと話す吉田さん

「車のナンバーが『富66な37』で、自分の誕生日も3月7日。偶然ですが、すごく愛着を感じています。道路を走っていると、向車の運転手や通行人が物珍しそうに見えますね。懐しいと声を掛けられるのも悪くないですよ。これからは可愛がって乗り続けていきたいと思っています」とにこやかに話す吉田さんです。

「オート三輪車の長所は、坂道に強く小回りがきくこと。もちろん自動車税も安いですよ。でも半分以上は趣味で持っているようなものですね。」

全国へお花を贈れます。



慶弔用生花・花束・花環
お花の御用は—

わしお生花店

職工会館通り
TEL72-0766

デザイン・企画……あらゆる印刷は



入善町13区
(入善小学校前) TEL 72-0158(代)

グループ登場

若々しくはじりごと

美善町ゲートボール友の会

「チームワークの勝利です。1回戦に負けたので、なおのこと発憤しました」と話すみなさん。

第5回富山県高齢者ゲートボール大会が10月3日、富山空港スポーツ緑地公園グラウンドで開催され、県内から96チームが参加。4ブロックに分かれて競技を行い、美善町チームが見事にブロック優勝を成し遂げました。



▲「ゲートボールが友だち作り」と話すみなさん。

「チームワークの勝利です。1回戦に負けたので、なおのこと発憤しました」と話すみなさん。

「大きな声でジェスチャーをたくさん入れたこと、原稿用紙を持たないで話したことが評価されたのかな。」

童話大会で

郡代表に



亀田直美さん
(横山・11歳)

第40回県少年少女自作童話大会の下山郡代表に選ばれたのが直美さんです。小学校5・6年生と中学生の参加するこの大会は、自分で作った童話を発表するもので毎回、子どもたちの楽しくて夢のある話が話題になります。

「夏休みの宿題になっていたのがある話」が話題になります。



▲このポーズが一番気に入っています

で3週間かけて仕上げました。題名はコン太の夢。きつねのコン太が空にあらがれて一人で旅をするんですが、結局、自分の住んでいた森が一番住みやすいことが分かったという内容です。

育児用品の御用命は

米沢薬局

入善町中町(北銀前)

TEL 72-0005番

富山より出発で..... 韓国

釜山・慶州・ソウル4日間

11月21日(土)~24日(火) 参加費用 ¥112,000より

●そろそろ、スキーシーズン!! ご予約はお早めに

ニュージャパントラベル ☎74-0151

◆げつつる……急にたくさんのお物を食べると「げつつる(しゃっくり)」が出る。びっくりさせるか鼻をつまみ息を止めると直る。水を飲んでも良い。

今月の さわやかさん

No.47



福沢知香子さん
黒部市民病院勤務
(福島・22歳)

県立総合衛生学院を昨年の3月に卒業し、助産婦として黒部市民病院に勤務しました。小学校のころから白衣にあこがれていたんです。看護専門学校で実習していたときに、お腹の大きな女の人と接していると自分が幸せになったような気がして、ぜひ助産婦になりたいと思ったのがきっかけでした。

勤めてから1年間で約30人の赤ちゃんが産まれてくるのを手助けしました。お産をした瞬間のお母さんの表情が、この世の中で一番きれいですね。産婦人科では育児相談にも乗っています。1人で悩まないで気軽に来てください。

月に最低1本は映画を見ます。今まで見た映画の中では「愛と青春の旅立ち」がすごく印象に残っています。ストレス解消は食べることかな。2日で1キロ太ったこともあるんですよ。料理は割と小まめにします。得意な料理は「煮物」です。

私の仕事を理解してくれ、誠実でやさしい人が理想の男性です。

関係にはなかってほしくないですね。

▼人間の自然を無理に治めようとする、思わぬ所でそのしつぽ返しがあるといいう良い例なのでしよう。人間と自然の関係。水と油の

俳句が静かなブームを呼んでいるそうです。くわえて、俵万智の歌集「サラタ記念日」が一躍ベストセラーとなり、俳句に短歌も加わり、日本古来の詩型が見直され、さらに大きなブームを呼びそうですね。

さて、ここ入善でも相次いで個人句集が出版されました。3月に故松倉ゆきさんの遺句集「縫初」、8月に田中としゑさんの「寒造」、四十物敦子さんの「手まり唄」と、それぞれ半生を俳句とともに歩んでこられたかたがたの句集です。

縫初めの針足からく運びけり
縫い進む一針一針日脚伸ぶ
八人の孫の足ある炬燵かな
大根干すや昔ながらの大庇
寒造杜氏男衆揃いけり
花屑の尽きるともなき流れかな
読づまる子に答えつつ柿を剥く
子は二十歳葵は天に咲きのぼる
手まり唄遠き記憶の袖袂
いずれの句集も、母として妻として暮らしてきた毎日の生活の中

の「コマ、一コマを句に成した、何十年間の集大成です。読み進むうちに、それぞれのお人柄や来し方を彷彿とさせられます。ところで、図書館には、これまでも、多くの句集が寄贈されています。故船平晩紅氏の「晩紅句集」「第二晩紅句集」、故市岡紅陽氏の「初立山」、中野吟懐子氏の「木鶏」、寺崎玄菟氏の「壺」、松田郷人氏の「多羅葉」「郷人俳句百家選」。最近では、入善町出身で東京にお住まいの橋場廣氏の「曠野」などです。これらの個人句集のほかにも、「荒海」「泉」「喜見城」の各俳句雑誌もあります。ぜひ一読をお勧めいたします。

とみません。きつと、潤いのある人生になること、うけあいです。

あなたと
図書館
俳句が
静かなブーム

☎72-1100
内線622

新着図書案内

小説
ノルウェイの森(上・下)
村上春樹
王国燃ゆ
赤瀬川集
春風無刀流
津本陽
虹の橋
沢田ふじ子
愛と幻想のファシズム(上・下)
村上龍

秋霜
北方謙三
花闇
皆川博子
暗夜遍歴
辻井喬
円を撃て
田原総一朗
猫なで日記
田辺聖子
引き裂かれた人生
山崎朋子
イスラム急進派
岡倉徹志
新聞が衰退するとき
黒田清
巨人軍監督の決断
鈴木陽一

今月の人口	
人口	30,114(-24)
男	14,423(-17)
女	15,691(-7)
世帯数	7,753(-1)
()内は前月比	
9月末日現在住民登録	

編集室

▼今月の特集は入善海岸の保全。20〜30年前には50歳以上もあつた砂浜が、今はほとんど目にすることもできず、潮騒を聞きたいというロマンチックな気分になることもできません。

▼取材の最中に、「失恋したので気を紛らわすため一升瓶を抱えて海へ行つたけれど、消波ブロックで波打ち際まで行くことができず早々に退散してきた」という笑うに笑えない話も聞きました。

▼海岸浸食の主な原因は、発電事業によるものだそうです。そうなる、これは天災というよりも人災という表現がピッタリではないでしょうか。しかしながら黒部川の発電事業でたくさんの方の恩恵を受けていることも事実。